

## 令和4年度第4回国立大学法人静岡大学経営協議会（メール審議）議事録

日 時 令和4年7月28日（木）～8月5日（金）

出席者 赤塚、出野、岩崎、大須賀、加藤、栗村、鳥居、野田、望月、鈴木、鶴見の各委員

日詰、塩尻、川田、森田、大場、川村、片田、池田、本橋の各委員

### I 審議事項

#### 1 第3期中期目標期間終了時における積立金の使途について

議長から、第3期中期目標期間終了時における積立金の使途について、資料により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

（学外委員から出された意見および本学からの回答）

意見1

・長期修繕計画に基づく整備事業について、整備に着手する前に対象に対する検証は行われているか。

回答1

・長期修繕計画に基づく整備事業については、換気設備の整備などのコロナ対策を含め、社会情勢の変化に対応するための新しい整備事業を計画に盛り込み、実施する前年度末に検証を行い、施設・環境マネジメント委員会の審議を経て実施している。

意見2

・年俸制導入促進費用とは年俸制を導入の際に対象者に説明するための資料等の制作や活動費用ということであるか。

回答2

・年俸制導入促進費は、年俸制導入の際に対象者に説明するための資料等の制作や活動費用ではなく、月給制の退職手当に当たる額を分割・前倒しして年俸制給与に上乗せするために、文部科学省から予算措置されているものである。

### II 報告事項

#### 1 令和3事業年度財務諸表の承認について

議長から、令和3事業年度財務諸表の承認について、資料により報告があった。

（学外委員から出された意見）

なし

### Ⅲ その他

#### 1 「国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書（令和4年度）」について（意見聴取）

議長から、「国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書（令和4年度）」について、資料により説明があり、ガバナンス・コードの各原則の適合状況の確認及び意見聴取を行った。

（学外委員から出された意見および本学からの回答）

##### 意見1

・補充原則1-2②地域連携に関し、大学の担当部署が各自治体に明示され、相談に応じられる体制になっているかどうか。

##### 回答1

・本学公式ウェブサイトのトップページより、社会連携・産学連携のタブから、社会連携を選択することで地域創造教育センターのページを案内している。

上記ページより、「自治体・企業関係者の皆様へ」として、相談窓口を記載し、問い合わせに応じる体制をとっている。

また、地域連携・産学連携シーズを収録した社会連携シーズ集を自治体及び県内関係機関に配布し、PRに努めている。

##### 意見2

・全ての項目の対応状況が「出来ている」となっており、問題ないと思えるが、次回の経営協議会にて進捗した項目のサマリーを報告いただきたい。

##### 回答2

・次回の経営協議会にて進捗した項目のサマリーを報告させていただく予定である。

##### 意見3

・補充原則1-2②でIR機能の充実が強く求められてる中、静岡大学ではIR室を設置し強力な対応がとられており大変素晴らしい。IR室は今後も含め極めて重要な部署かと思われるので、例えば大学概要の大学機構図の中に明記して内外に周知やアピールすると良いのではないかな。

##### 回答3

・いただいたご意見について担当理事へお伝えする。

以上